

NEWS LETTER

特別支援学校就労応援団とやまニュースレター・vol.13 令和6年7月発行

今年度も「特別支援学校就労応援団とやま」に登録いただいている企業と学校、教育委員会が連携し、特別支援学校で学ぶ生徒の働く力の育成と就労を推進していきたいと考えています。今年度ご協力よろしくお願いたします。令和6年6月までに132社に登録いただいています。

新たな取組 ー特別支援学校地域就労支援アドバイザーの配置ー

ー特別支援学校地域就労支援アドバイザーー

今年度より新たに特別支援学校地域就労支援アドバイザーを2名配置しました。特別支援学校に在籍する生徒の特性を踏まえた職場開拓から職場定着まで一貫して、助言や情報提供を行います。

呉西地区は高岡高等支援学校、呉東地区は富山高等支援学校を主な勤務地としています。学校、企業等と連携を図らせていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

【呉東地区担当】

関口 利浩



富山・新川地区の企業等を訪問し、特別支援学校生徒の就業体験・雇用先の職場開拓や特別支援学校卒業生のアフターケアを行っています。最近「障害の有無に関係なく仕事のできる人材がほしい」、「障害者の法定雇用率を守りたい」という企業等が増え、障害者雇用のニーズが高まっています。今後も多くの企業等を訪問し、就業体験・雇用につながる職場開拓や就職した卒業生の職場適応・定着を支えるアフターケアに心掛けたいと思っています。

【呉西地区担当】

山田 美智代



24年間続けた特別支援学校の教員を退職し、この仕事を始めました。地域の企業を回って話を伺ったり、工場を見学したり、新鮮な発見があります。アフターケアの中で、入社後、どんどん新しい仕事に挑戦している卒業生がいました。社内の担当者が卒業生の力を見極め、伸びしろに期待してくださっているのです。生き生きと充実した働き方には、社内のキーパーソンの存在が大切だと感じた出来事でした。どうぞよろしくお願いたします。

NEWS

7月27日(土) 9:30~放送

「こんにちは富山県です」(KNB)

令和4年3月に策定された将来構想の取組の一つの視点として就労支援の充実があります。

「特別支援教育の今」として、就労支援の取組の一部について紹介されます。

ー登録企業を示すステッカーができましたー

応援団登録企業は「職場見学」や「就業体験」受け入れ、雇用促進で生徒の企業就労を応援していることから、応援団登録企業をたまごをかえす「巣」に見立てています。英文「We support the employment of students from schools for special needs education (わが社は、特別支援学校生徒の就職を支援しています。)」にあるとおり、全ての登録企業様に生徒の自立を支えていただいております。順次、就労アドバイザーが訪問しお渡しさせていただいております。



「特別支援学校就労応援団とやま」登録企業による学校見学会

登録企業に、特別支援学校高等部生徒の授業の見学や、就業の事例を研修する機会を提供します。昨年度、見学会後に参加企業に就業体験や就職を受け入れていただいたケースがありました。※案内は各校より送付いたします。

【今年度の各校の学校見学会実施予定】

富山聴覚総合支援学校	9月10日(火)	高岡高等支援学校	5月15日(水)
高岡聴覚総合支援学校	2月7日(金)		9月11日(水)
富山高等支援学校	7月9日(火)	富山総合支援学校	10月29日(火)

富山県教育委員会教育みらい室特別支援教育課 発行
〒930-444-3451 F.A.X 076-444-4437

★登録企業の詳細はこちらから⇒



「自分たちに何ができるだろう…」とお悩みの企業様。まずは、特別支援学校にお気軽に声をおかけください。そして、生徒の姿や学習の様子をご覧ください。